

第39期 中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日



株主のみなさまへ



代表取締役社長
藤井 徳夫

株主の皆様方には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

ここに、第39期の事業の概況をご報告申し上げます。ここに、第39期の事業の概況をご報告申し上げます。ここに、第39期の事業の概況をご報告申し上げます。



▶ 売上高

5,448 百万円
25.5 %増



▶ 営業利益

389 百万円
6.5 %減



▶ 四半期純利益

284 百万円
29.2 %増

■ 営業の概況

食品業界におきましては、デフレ傾向の継続や雇用情勢・所得の低迷により、個人消費が低調に推移し、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループの鶏卵関連事業におきましては、大手製パンメーカーへの販売が好調に推移するとともに、福岡・京都・愛知・茨城の4工場間の情報・流通ネットワークの強化や6S（整理・整頓・清潔・清掃・躰・節約）の推進による無駄の排除や業務の効率化等、コスト削減を図ってまいりました。また調味料関連事業におきましては、主力製品である顆粒や粉末調味料の新製品の販売が好調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、平成21年11月からグループ会社となりました「日本化工食品株式会社」とのシナジー効果も表れ、前年同期並みの業績を確保することができました。

■ 今後の見通し

200社近くある液卵業者のうち、市場シェアの1割を扱う当社は業界2位、独立系メーカー最大手です。食品業界の生存競争が激化する中で、業務提携やM&Aを視野に入れたアライアンスの強化により、さらなる販売シェアの拡大を目指します。

また、即席めんの調味料などを手がける「日本化工食品株式会社」との新たなシナジーの創出にも注力しています。

株主の皆様方におかれましても、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

事業の内容

■主要な事業内容

当社は鶏卵をあらかじめ割卵し、「液卵」「凍結卵」へ製造加工し、主にパンメーカーや菓子メーカー、惣菜メーカー等に販売しております。また、茶碗蒸しベース、ゆで卵の製造販売等も行っております。

「液卵」…鶏卵から卵殻を除いたものであり、形状が液体であることから液卵と称されております。

■液卵の利便性（メリット）

- ①作業効率…割卵の手間が省け効率的・衛生的です。
- ②品質の安定性…バラツキが少なく製品の均質化が図れます。
- ③経済性…鶏卵相場による価格変動に伴って起こる原料費率の不安定さを抑えることができます。
- ④貯蔵性…凍結状態であれば1~2年の保管も可能です。
- ⑤作業環境…殻付卵に比べ容積が1/3程度なので、保管スペースが小さくて済みます。また、卵殻の発生がないため作業環境がよくなります。

■商品ラインアップ

■液卵・冷凍卵



■凍結卵ミニパック



■茶碗蒸しベース

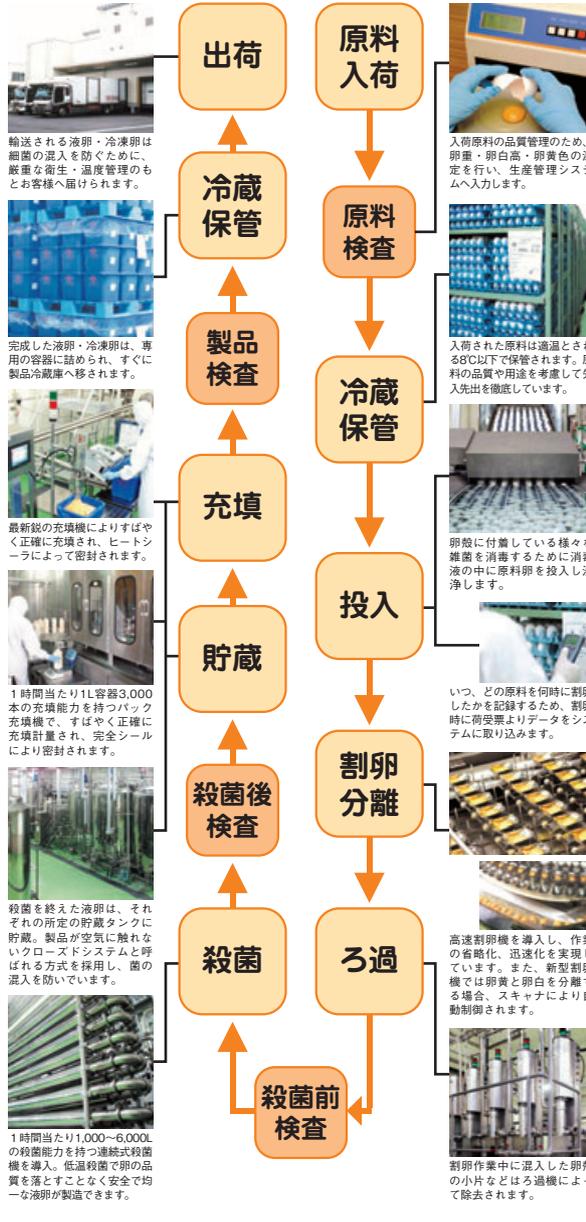


■液卵・冷凍卵の種類と用途

品 種	種 別	殺菌の有無	生・凍結	主 な 用 途
全卵	ホール	未殺菌	生	ケーキ、シュークリーム、パン、洋菓子、和菓子
	全卵	殺菌・未殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、玉子焼、玉子とうふ、茶碗蒸し
	加糖全卵	殺菌	生・凍結	ケーキ、洋菓子
卵黄	調整全卵	殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、クッキー
	卵黄	殺菌・未殺菌	生	洋菓子、和菓子
	加糖卵黄	殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子
卵白	加塩卵黄	殺菌	生	マヨネーズ
	卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	練製品、洋菓子、和菓子
	製菓用卵白	未殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子

液卵の生産工程

■液卵・冷凍卵の生産工程（入荷から出荷まで）



安全・安心の取り組み



品質管理体制

平成11年、食品衛生法施行規則等の改正により液卵の規格基準が定められたことに伴い、品質管理のさらなる充実を目指して、製造工程における危害分析を行い、重要管理点を常にモニタリングすることで、より安全で衛生的な液卵・冷凍卵を提供できる体制を確立しております。



温度管理体制

液卵・冷凍卵の原料となる鶏卵は入荷後8℃以下の冷蔵庫に保管され、割卵後の液卵は、自動記録による温度・時間が監視可能な殺菌機により適正に殺菌。殺菌された液卵は急速に3℃まで冷却・充填後、温度計を搭載した配送車でお客様までお届けしております。

さらなる安心のために

当社では、安全で高品質の液卵・冷凍卵を製造するためHACCPに準じて、原料入荷からお客様にお届けするまでの工程をシステム管理し、チェック体制を強化しております。このように、安全で安心な製品を提供するため、最新鋭設備を導入し、常に衛生的・効率的に生産できる工場を目指してまいります。

三位一体の供給体制



■独立系最大手の強みを活かして

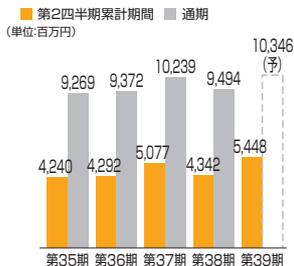
食の基本インフラとも言うべき卵市場は、安定した成熟市場。その中であって、液卵をはじめとする加工卵の市場は着実に広がっています。当社は、そんな液卵市場のシェアを分け合う大手メーカーの中で唯一の独立系メーカー。系列に縛られない自由な経営環境のもと、地域密着・顧客密着の営業体制を確立し、着実な成長を続けてまいります。

■お客様重視のネットワーク

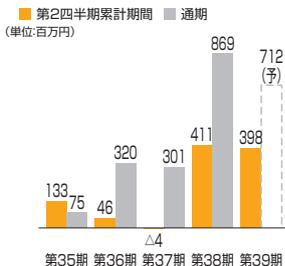
当社は、関東、東海、関西、北部九州という大消費地に工場を立地しており、このお客様重視の工場立地政策も積極的な市場開拓を可能にする大きなアドバンテージになっております。

決算ハイライト

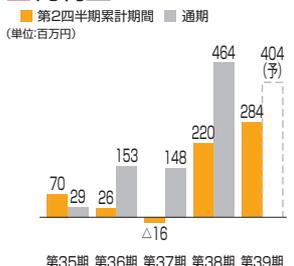
売上高



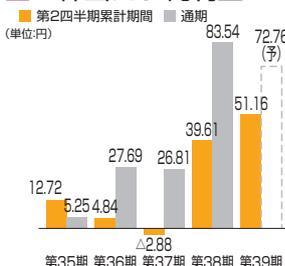
経常利益



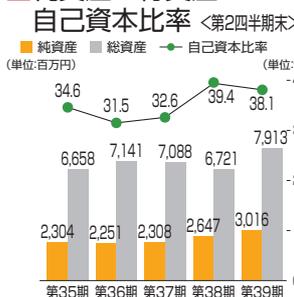
純利益



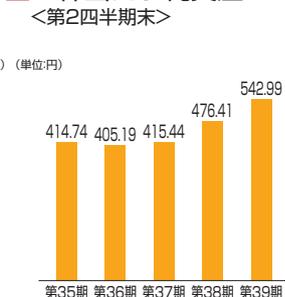
一株当たり純利益



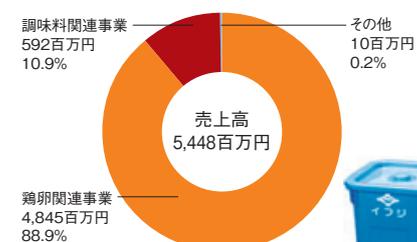
純資産・総資産



一株当たり純資産



売上高構成比<第2四半期累計期間>



財務諸表

貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

科目	前第2四半期末(単体) (平成21年9月30日現在)	当第2四半期末(連結) (平成22年9月30日現在)	前期末(連結) (平成22年3月31日現在)
【資産の部】			
流動資産	2,884	3,493	3,342
固定資産	3,837	4,420	4,315
有形固定資産	3,505	4,138	3,900
無形固定資産	9	20	14
投資その他の資産	322	261	400
資産合計	6,721	7,913	7,657
【負債の部】			
流動負債	2,279	2,361	2,553
固定負債	1,794	2,534	2,213
負債合計	4,074	4,896	4,767
【純資産の部】			
株主資本	2,663	3,035	2,908
資本金	455	455	455
資本剰余金	366	366	366
利益剰余金	1,846	2,217	2,090
自己株式	△4	△4	△4
評価・換算差額等	△16	△18	△17
その他有価証券評価差額金	△16	△18	△17
純資産合計	2,647	3,016	2,890
負債純資産合計	6,721	7,913	7,657

*百万円未満は切り捨てて表示しております。

比較損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	前第2四半期累計期間 (単体) (平成21年4月1日~ 平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (連結) (平成22年4月1日~ 平成22年9月30日)	前期 (連結) (平成21年4月1日~ 平成22年3月31日)
売上高	4,342	5,448	9,494
売上原価	3,246	4,314	7,197
売上総利益	1,095	1,133	2,297
販売費及び一般管理費	679	743	1,424
営業利益	416	389	873
営業外収益	14	27	33
営業外費用	20	18	37
経常利益	411	398	869
特別利益	—	15	0
特別損失	2	19	30
税金等調整前四半期(当期)純利益	408	394	839
法人税、住民税及び事業税	214	127	391
法人税等還付税額	—	△14	—
法人税等調整額	△25	△2	△16
四半期(当期)純利益	220	284	464

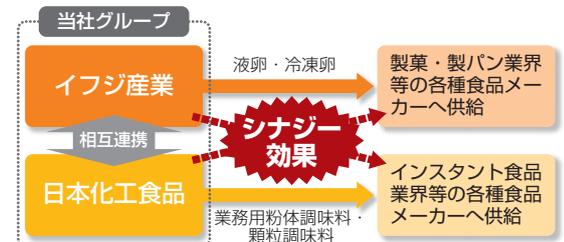
*百万円未満は切り捨てて表示しております。

(注) 当社は、平成22年3月期第2四半期の連結財務諸表を作成していない為、前第2四半期累計期間の数値については、単体での数値を記載しております。

Pick-up

新たなシナジーを創出

平成21年11月2日に当社のグループ会社となりました「日本化工食品株式会社」は、即席めんの調味料などを手がけており、グループ内における新たなシナジーの創出に注力しております。



事業所内託児所で 仕事と育児の両立を支援



福岡、関東、関西の各事業所内に託児所を設置し、従業員の仕事と育児の両立を支援しています。託児所の確保が困難とされるなか、自社託児所に預けられることで、安心して仕事に集中できると好評です。

卵の殻を乾燥粉碎して再利用

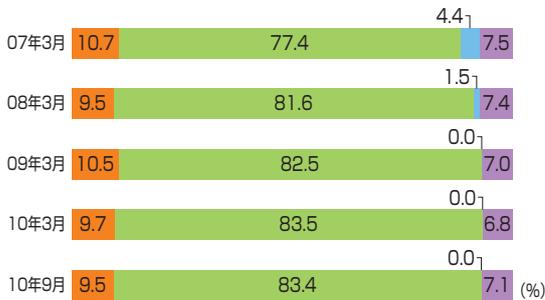
環境保全の取り組みの一環として、年間約4,000t発生する卵殻の再利用を進めています。肥料・飼料用などに販売しているほか、卵殻乾燥粉砕機を設置し粉状で提供。グラウンド用白線、野球場で使われるロジックバッグ、チョーク、陶器などに生まれ変わり、再利用されています。



株式の状況 (平成22年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 16,792,000株
- 発行済株式の総数 5,563,580株
- 株主数 2,644名
- 所有者別分布状況

	07年3月	08年3月	09年3月	10年3月	10年9月
千株					
■金融機関	597	530	585	540	530
■個人	4,304	4,542	4,590	4,644	4,641
■外国法人・外国人	245	82	0	1	0
■その他法人	417	410	388	379	392



株主のみなさまの声を聞かせください

当社では、株主のみなさまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2924

いいかぶ 検索 Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。ご回答いただいた方の中から抽選で簿贈(図書カード500円)を贈呈させていただきます。

※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

会社概要 (平成22年9月30日現在)

商号 イフジ産業株式会社
(英訳名: Ifuji Sangyo Co., Ltd.)
設立年月日 昭和47年10月3日
資本金 4億5,585万円
本社所在地 〒811-2312 福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1
TEL 092-938-4561(代)
従業員数 92名(臨時従業員は除く。)
事業部 本社 福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1
福岡事業部 TEL 092-938-4561
関西事業部 京都府綴喜郡井手町大字井手小字合敷3-1
TEL 0774-99-4801
名古屋事業部 愛知県安城市二本木新町1-8-7
TEL 0566-72-1611
関東事業部 茨城県水戸市酒門町4476-17
TEL 029-248-2311

グループ会社 日本化工食品株式会社
株式会社春日ビル

役員 代表取締役社長 藤井 徳夫
専務取締役 藤井 宗徳
常務取締役 池田 賢次郎
取締役 坂本 勇
監査役(常勤) 高宮 哲郎
監査役 近藤 隆志
監査役 酒井 善浩

◆ホームページのご案内

決算の詳しい情報は当社ホームページでご覧いただけます。またイフジ産業がわかる動画も配信しています。ぜひご覧ください



動画TOP画面

<http://www.ifuji.co.jp>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告掲載方法 日本経済新聞

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
未払配当金の支払について 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株主ご優待について

贈呈基準 毎年3月31日現在の株主に対し、全国たまたご商業協同組合が発行する「たまたごギフト券」を年1回、以下の基準により贈呈いたします。
株式数100株以上1,000株未満 一律500円(100円券×5枚)
株式数1,000株以上 一律2,000円(100円券×20枚)
利用方法 全国の主な百貨店およびスーパー等で卵の購入の際に利用できます。
有効期限 発行日から5年
取扱店舗 全国の主な百貨店およびスーパー等(詳しくは同封する書類に記載)

イフジ産業株式会社

福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1 〒811-2312
TEL 092-938-4561(代) FAX 092-938-5537
URL <http://www.ifuji.co.jp>